令和３年度　定期総会

【代行運営委員会】

日 時　　令和３年４月19日（月）

午後３時より

場 所　　松代分館 二階 大会議室

【松代支所二階】

松代地区住民自治協議会

令和３年度 松代地区住民自治協議会 定期総会
（代行運営委員会） 次第

日　時　令和３年４月19日（月）
午後　３時00分
場　所　松代支所２階　大会議室

１　開　　会

２　会長あいさつ

３　議　　事

（１）第１号議案　令和２年度 事業報告及び決算報告について

（２）監査報告

（３）第２号議案　令和３年度 事業計画（案）及び予算（案）について

（４）第３号議案　各役員の承認について

（５）第４号議案　会則改正について

（６）その他

４　そ の 他

（１）新旧役員交代あいさつ

５　閉　　会

第1号議案

令和2年度　松代地区住民自治協議会事業報告

自 令和2年4月 1日
至 令和3年3月31日

Ⅰ 協議会全体

事　業　名	開催日	曜日	事　業　内　容	
運営委員会	毎月1回		内　容	長野市、各部会からの報告、各事業の検討協議 ※4月、5月はコロナ禍で中止
	12月 4日	金	内　容	防災講演会（信州大学出前講座） テーマ「水害はどこで起こるのか ー地図からわかる低地の水害予測ー」 講師　廣内大助 氏（信大学術研究院教授）
臨時運営委員会	4月 8日	水	内　容	住民自治協議会総会の開催方法について
長野市住民自治 連絡協議会理事会	原則 2ヶ月に1回		内　容	市内32地区出席会議（以下の通り） 5月 書面開催　　7月 ブロック開催 9月 中止　　11月 会長のみ出席 1月 延期（2月に会長のみ出席） 出席者予定者／会長、事務局長、支所長 会　　場／長野市役所　講堂 等
住民自治連絡協議会 第4ブロック会議	7月30日	木	内　容	各住自協の現状報告、課題　（会場/篠ノ井交流センター）
	3月 4日	木	内　容	各住自協の現状報告、課題（会場/松代支所）
	3月26日	金	内　容	第4ブロック管内 社協関係情報交換会開催
地域間交流事業	例年11月		内　容	安茂里地区アモーレフェスタが中止となり開催せず
会計監査	4月17日	金	内　容	令和元年度 会計監査
令和2年度 定期総会	5月 8日	金	新型コロナウイルスの影響で代行運営委員会による書面決議 （松代地区住民自治協議会会則 第9条2項6号を適用する）	
			定足数	運営委員 総数23名　　賛成書面20名 成立
			議　案	第1号議案 令和元年度事業・決算報告について
				監査報告
				第2号議案 令和2年度事業計画・予算案について
				第3号議案 各役員の承認について
				第4号議案 住民自治協議会の組織について
財務委員会	3月29日	月	内　容	令和3年度 予算案審議 福祉事業補助金要綱変更ついて
松代地区 復興計画特別委員会	6月27日	土	内　容	災害復興計画特別委員会開催 紙芝居の上演、復興計画の進捗状況について 等
	6月29日	月	内　容	いまこそ応援「がんばろうNAGANO」2020実行委員会
	7月28日	火	内　容	地域振興PRプロジェクトチーム会議（曲尾副会長出席）
	11月 5日	木	内　容	災害復興計画特別委員会開催 復興計画の進捗状況について、 河川愛護会の要望、県道真田線の課題 等

Ⅱ部会活動

1総務部会

部会全体報告	昨年に引き続き新型コロナウイルスの影響で延期、中止となる事業もあったが、理事会、区長会などを中心に住民の生活に関わる必要な事項について検討、伝達をした。 また令和元年の台風につき、今年も「松代地区災害復興計画特別委員会」を開催し復興に向けた意見交換をし、国・県・市への要望を行った。今後も部会内全体を通して、必要且つ重要な事項は継続的に検討を重ね、各構成団体の活動状況を情報共有しながら、更なる連携をもって松代地区の発展を推し進めたい。			
事業名	開催日	曜日	事業内容	
部会	例年9月			新型コロナウイルス感染症予防のため中止
	1月29日		場所	住民自治協議会事務室
			内容	各団体の活動報告と予定及び、反省について
（1）区長会				
定期総会	4月10日	金	場所	サンホールマツシロ
			内容	事業計画、予算 等
理事会	月1回		内容	運営委員会前に開催 ※4、5月開催会議は新型コロナの影響で中止
通常総会	奇数月		内容	長野市よりの連絡事項 等 ※5、1月開催会議は新型コロナの影響で中止
行政・字町区長合同会議	8月22日	土	内容	防災関連事項、紙芝居『伝えよう水害のこわさ』、長野市・住民自治協議会より連絡事項
ながの未来トーク ようこそ市長室へ	12月17日	木	内容	会場／市長応接室　　8名で出席 松代の観光、福祉と防災について
自主防災訓練	9月 6日	日	場所	松代地区全域（対策本部－松代支所）
			内容	有線・愛の鐘・無線情報伝達、避難訓練、焚き出し、土のう積み等
区長会研修			内容	※新型コロナのため開催せず。今後の開催有無検討
有害鳥獣対策事業	右記の通り		内容	イノシシ防護柵の維持管理、 有害鳥獣対策連絡協議会開催、 宮崎地籍林道にイノシシ避けゲートを設置
（2）生活環境委員会				
不法投棄防止看板設置				申請地区に配分し設置
不法投棄防止パトロール	随時			随時実施、不法投棄防止啓発活動実施
環境美化事業				ごみ集積所補助、環境美化用具配布
（3）防災担当／河川愛護会				
河川パトロール	随時		内容	河川草刈維持管理。国、県、市の要望箇所確認調査
防災・国県市要望活動	8月		内容	自主防災組織連絡協議会の防災訓練、要望活動
（4）復興応援実行委員会				
防災学習会	右記の通り		内容	令和元年台風19号から学ぶ「防災学習会」 4回（9/19、10/3、10/10、11/1）※10/10は中止
	3月10日	水	内容	清野小学校 防災学習発表会（Zoom配信形式）
支援・広報活動 等	右記の通り		内容	被災地訪問活動、まちの保健室、 「あったか通信」発行、支援活動報告記念誌発行

２教育文化部会

部会全体報告	本年度は昨年立ち上がった「ジュニアボランティア」「エドヒガンザクラ」の活動が定着できた。部会自体はコロナ禍のため書面提出報告とし、各構成団体の活動状況を把握した。各団体が企画立案し、やむを得ず中止・延期となった事業もあったが、検討を重ね新たなスタイルで展開する形態を模索し今後の事業形態を工夫し始めている。次年度以降は部会内の新旧団体が連絡連携を取り、コロナ禍でも活動出来るよう、更なる工夫を凝らし松代地区の発展を目指したい。			
事　業　名	開催日	曜日	事　業　内　容	
部　　会	6月19日	金	内　容	構成団体の年間計画等提出依頼
				※左記日程で各団体長へ書面にて提出依頼
	10月19日	月	内　容	構成団体の事業進捗状況と予算執行状況確認
				※左記日程で各団体長へ書面にて依頼
（1）教育文化支援委員会				
委　員　会	2月22日	木	場　所	松代公民館
			内　容	各部会事業計画・予算確認・写生大会計画 等
	※年間通して適宜、各活動内容を各報告を委員長へ報告（コロナ対策）			
写生大会	4月13日	土	内　容	第13回松代城写生大会 作品展示会
	4月20日	日	内　容	第13回松代城写生大会 作品展示会
おもしろ科学教室	7月 2日	木	内　容	豊栄児童館（20名参加）
	8月 3日	月	内　容	西条子供プラザ（27名参加）
	8月 4日	火	内　容	東条児童センター（30名参加）
	8月 5日	水	内　容	寺尾プラザ（24名参加）
	9月24日	木	内　容	豊栄児童館（26名参加）
	12月 3日	木	内　容	東条児童センター（36名参加）
	「液体窒素で楽しい遊び」「火打ち石」等 様々な科学実験を通しての学習会開催			
オオムラサキ保全	7月 2日	木	内　容	オオムラサキ観察会（松代幼稚園） 56名参加
	7月 3日	金	内　容	オオムラサキ観察会（東条小学校） 45名参加
			内　容	オオムラサキ観察会（まきば保育園） 44名参加
	7月 5日	日	内　容	オオムラサキ観察会（一般） 165名参加
伝承研究調査	11月1日～17日		場　所	真田公園
			内　容	北信松菊会 菊人形制作展示
童謡研究	※新型コロナの影響で事業中止			
自然環境保護	※新型コロナの影響で事業中止			
ジュニアボランティア支援振興委員会	4月26日	日	内　容	第3回 豊栄マラソン大会（延期決定）
	6月20日	土	内　容	「松代版アマビエ」制作
	7月24日	金	内　容	Gomitomo主催ゴミ拾いイベント「清掃中」参加
	10月25日	日	内　容	松代ウォーク in 西条
	12月20日	日	内　容	第24回ボランティアスピリットアワード ブロック賞受賞 ※全国オンライン表彰式出席
	3月28日	日	内　容	第3回 豊栄マラソン大会（中止）
	※年間通して各会議、学習支援ボランティア、防災学習手伝い 等を行った			
エドヒガンザクラ植樹振興委員会	6月13日	土	内　容	エドヒガンザクラの種子採集
	11月 7日	土	内　容	植樹準備、備品準備 等

（2）青少年育成委員会				
事　業　名	開催日	曜日	事　業　内　容	
総　　会	5月14日	木	場　所	※新型コロナウイルスのため書面評決
			内　容	令和2年度報告、令和3年度計画 等
講 演 会	12月12日	土	内　容	講演「家族・自分と子ども・わかり合える関係を目指して」　講師 小林 宏繁 氏
県・市主催研修会	1月23日	土	内　容	青少年健全育成県民大会 講演会(ホクト文化ホール)
巡回指導	右記3回		開催日	6/10、9/9、10/14
			内　容	町内巡回（3回）実施、松代高校文化祭巡回は中止
視察研修	11月11日	水	場　所	円福寺愛育園（篠ノ井）
			内　容	施設見学及び園長講話
反省・引継会	3月24日	水	場　所	松代支所
			内　容	年間事業反省、次年度要望、引き継ぎ事項 等
（3）人権同和教育促進協議会				
総　　会	5月22日	金	場　所	※新型コロナウイルスのため書面評決
			内　容	年間事業・決算報告、年間計画・予算 等
理 事 会	右記2回		内　容	5/7「総会提案事項」 ※新型コロナウイルスのため書面評決 7/28「市民集会について／今後の事業について」等
人権養成講座	7月 9日	木	場　所	松代支所　※公民館共催事業
			内　容	講演「互いに尊重し支え合う社会を目指して」 ー女性の人権問題を中心に考えるー 講師　長野県人権啓発センター相談員 町田秀敏 氏
	11月 6日	金	場　所	松代中学校
			内　容	集中人権同和教育公開参観への参加 講演会（講師 県解放同盟顧問 中本 栄 氏）
	11月14日	土	場　所	松代支所
			内　容	男女共同参画を考える会（DVD録画形式） 講師 香山篤美、近藤和子、松田恵子 氏
	12月 5日	土	場　所	サンホールマツシロ
			内　容	子どもの問題を考える会（DVD録画形式） 講師 須坂市文書館専門員 大塚尚三 氏
第31回 人権を尊重し合う 市民集会	9月 5日	土	場　所	松代文化ホール
			内　容	学習発表　松代中学校 講演（講師 信濃毎日新聞編集委員 増田正昭 氏） ※コロナにより次年度へ延期する
役員研修	1月26日	火	場　所	長野県人権啓発センター（千曲市）
			内　容	センター視察 講演（講師 人権啓発センター相談員 宮澤茂樹 氏）
人権指導員研修会	右記4回		開催日	5/12、9/15～17、11/12～13、1/19～21　※分散開催
			内　容	地域における研修会の進め方、講演会 等
清野支部 （支部活動）	11月22日	日	啓発活動	『人権ながの』読み合わせ会、地区内回覧
	1月31日	日	講　演	ともに支え合う社会をつくる為に
			講　師	清野地域人権指導員 三上和徳 氏
松代支部 （支部活動）	2月15日～ 3月31日		講　演	「誰か」のことじゃない SDGSの観点から人権問題を考えてみよう
			講　師	信州大学 小山茂喜 氏（ネット配信）

事　業　名	開催日	曜日	事　業　内　容	
東条支部 (支部活動)	9月 11月 12月		啓発活動	人権啓発チラシの作成・地区内全戸配布
				第1回「新型コロナウイルスについて」
				第2回「部落差別に関する歴史研究の進展と課題」(降幡浩樹 氏)
				第3回「社会的養護の子どもたち」を考える(春日宏 氏)
豊栄支部(支部活動)			講　演	※新型コロナウイルスのため講演会中止
西寺尾支部 (支部活動)	3月 6日	土	講　演	11/14開催「男女共同参画を考える会」DVD上映研修
			講　師	香山篤美、近藤和子、松田恵子 氏
寺尾支部 (支部活動)	6月、11月		講　演	※金井山、大室にて予定した講演研修会を中止
	10月 1日	木	啓発活動	『人権ながの』地区内全戸配布
西条支部 (支部活動)	10月17日	土	講　演	※人権啓発センター講師による講演研修を中止
	右記2回		清掃活動	5/9、6/27 松代同和教育人権集会所(西条)の清掃整理
松代中学校PTA	11月30日～ (配信)		講　演	ハンセン病問題と新型コロナウイルス ～みんなが当事者です～
			講　師	長野県人権同和教育促進協議会 事務局長 清水稔 氏
赤十字奉仕団			講　演	※新型コロナウイルスのため講演会中止
(4) 子ども会育成連絡協議会				
松代地域 少年少女球技大会	11月 1日	日	内　容	本年度は東条地域主催
松代 少年少女剣道大会	3月 7日	日	内　容	剣道大会 (松代中学校体育館)

3 福祉健康部会

部会全体報告	コロナ禍ではあったが月例で部会を開催し、7構成団体の事業推進のため協力や検討を行った。特に10年ぶりの改訂となる「地域福祉活動計画」については策定委員会を設置し「地域福祉の充実」を目指し取り組みを重ねている。 「社会を明るくする住民集会」「福祉バザー」「福祉大会」は中止とした。昭和55年始まったバザーのあり方については引き続き見直しを行ってく。また、松代地区で永年にわたりボランティア活動に携わっていただいた4団体を表彰できたことは地区に明るさをもたらす話題であった。 急速な高齢化を向かえている松代地区における「小地域(行政区や字区)の支え合い活動」の実践について部会として引き続き検討していきたい。

事　業　名	開催日	曜日	事　業　内　容	
部　　会	5月22日	金	内　容	書面連絡、社協定期総会について 等
	6月18日	木	内　容	各団体報告、福祉推進委員地域代表の選出 等
	7月21日	火	内　容	各団体報告、福祉計画準備委員会について 等
	8月11日	火	内　容	各団体報告、地域別懇談会開催について 等
	9月15日	火	内　容	各団体報告、福祉バザー実行委員会について 等
	10月16日	金	内　容	各団体報告、福祉バザー中止の決定、 地域福祉活動計画策定委員会について 等
	12月10日	木	内　容	各団体報告、福祉大会中止の決定 等
	1月14日	木	内　容	各団体報告、地域福祉推進体制の整備について 等
	2月25日	木	内　容	各団体報告、今後の体制・年間事業について 等
	3月18日	木	内　容	各団体報告、理事・推進員の選出報告について 等
	※上記内容は主な議題のみ			

（1）保健補導員会				
事　業　名	開催日	曜日	事　業　内　容	
総　　会	4月17日	金	内　容	コロナで集会形式は中止し、書面表決を行った
理事会	6月25日	木	内　容	令和2年度 年間計画について 等
	7月13日	月	内　容	保健補導だより、年間計画について 等
	10月21日	水	内　容	講演会について 等
	11月19日	木	内　容	福祉大会について 等
	12月17日	木	内　容	福祉大会について 等
	1月15日	金	内　容	保健補導だより、令和3年度の年間計画について 等
	2月18日	木	内　容	令和3年度総会について 等
	3月19日	金	内　容	令和3年度総会について 等
県研究大会	10月 8日	目	内　容	※中止
講演会	12月 3日	木	内　容	講演「冬場に流行する感染症予防について」 ※中止
三役会	4月 1日	水	年間計画と事業の進め方	
その他	象山公園清掃、保健補導員会だより発行 等			
（2）社会福祉協議会				
総　　会	4月28日	火	内　容	コロナ禍のため書面評決にて実施
松代地区福祉大会	12月19日	土	内　容	コロナ禍のため中止。地域貢献者表彰のみ実施
福祉バザー	11月		内　容	コロナ禍のため中止。今後の開催について検討
視察研修	9月29日	火	内　容	代替えで、サンホールマツシロにて研修会開催
地域別懇談会	右記の通り		緊急時における支え合いについて 等 開催地域（18地区）	
当事者ふれあい事業	右記の通り		オレンジカフェまつしろ(認知症支援)毎月第3金・柴やすらぎの園 毎月第3金曜日開催　（※コロナの影響で中止の回あり）	
			敬老祝い金 ～満100歳お祝い金（9名）	
ふれあいのまちづくり事業	右記の通り		はつらつ健康体操　44か所開催　8割方実施	
			お茶の間サロン　52か所中16か所で実施	
			１５（いちご）カフェまつしろ　（偶数月 年回開催） ※コロナの影響で中止の回あり	
相談事業	随時実施		よろず相談窓口	
地区独自課題事業	4月、3月		ジュニアボランティア主催「豊栄マラソン」協力 ※延期、中止	
	5月、9月		吹き矢講習会 ※中止	
	8月 8日		社協夏祭り ※中止	
	通年		松代地区復興応援事業協力	
	通年		福祉自動車運行事業及び、生活支援	
広報事業	年間4回		社協だより「およりなしてまつしろ」発行　全戸配布	
介護予防・生活支援推進委員会	7月、10月、1月		委員会開催・第二次福祉活動計画策定委員会立ち上げ活動 等	
※上記以外に「正副会長会」「理事会」「市ボラセン運営委員会」等 会議開催				

４安心安全部会

部会全体報告	防犯、安協、安推の3団体が共通の取り組みを行えるよう会議を行いたかったが、コロナ禍で会議の開催が困難な状況であった。しかし、各団体個々の活動として、安心安全の町づくりを目標に、出来る活動を展開しました。次年度は活発な活動が出来ることを願い、研修や防犯カメラの設置要望等を継続検討し、区長会等他団体との協力もしながらながら松代地区の安心安全に努めていきたい。			
事　業　名	開催日	曜日	事　業　内　容	
部　　会			※企画はしたがコロナ禍で中止	
			各構成団体事務局より活動報告の提出を定期的に行った	
交通安全啓発品配布	4月中		内　容	地区内小学校新1年生を対象に啓発品配布
（１）防犯協会				
防犯チラシ配布	隔月(偶数月)		内　容	年金支給日に金融機関、スーパー等で配布活動
防犯パトロール	通　年		内　容	年間を通して各地区の行事、平生の巡回を実施
夏の防犯運動	8月月間		内　容	①防犯ポスターコンクール実施
				②車上狙い盗難防止、防犯灯の点検
				③特殊詐欺防止啓発活動
全国地域安全運動	10月中旬		内　容	①特殊詐欺の被害防止
				②子どもと高齢者の犯罪被害防止
年末特別警戒	12月		内　容	各地域巡回パトロール、チラシ等配布
（２）交通安全推進委員会				
総　　会	6月11日	木	場　所	書面表決
			内　容	令和元年度報告、令和2年度計画 等
理 事 会	5月		場　所	書面郵送にて全理事に確認（5月中～下旬）
			内　容	総会議案について
街頭啓発活動	4月 6日 7月22日 9月24日 12月16日		場　所	真田線「赤川」交差点周辺
			内　容	街頭でのぼり旗の掲示 等（天候、コロナで中止の回あり）
白線塗布作業	右記の通り		内　容	2/10 会議（白線塗布に関する説明会） 3月中 白線塗布作業実施（各地域ごと） ※白線塗布資材の受け渡し、回収(3/6、4/3)
他団体協力事業	右記の通り		内　容	4月 松代春まつり、ウォーキング（中止） 10月 真田十万石まつり（分散型イベント） 11月 松代地区福祉バザー（中止） 3月 松代ひなまつり（中止） ※上記事業につき交通整理が全て中止となりました

５課題別部会

事　業　名	開催日	曜日	事　業　内　容	
課題別3部会 調整会議	10月 8日	木	内　容	松代城第二期整備に関連する事項
	12月22日	火	内　容	松代城周辺道路及び旧松代駅舎の扱いについて
城整備検討委員会	12月15日	火	内　容	松代城跡第二期整備計画についての検討
	右記の通り		内　容	ワーキンググループ(WG)による企画会議 （7/29、10/30、12/24、3/23）
意見交換会	2月16日	火	内　容	観光案内所（ゲートウエイ）に関する意見交換会

事　業　名	開催日	曜日	事　業　内　容	
研 修 会	2月15日	月	内　容	出前講座「都市再生整備計画事業について」 講師　市都市政策課職員（2名）
通信発行	2月		内　容	第1号「松代城エリアニュース」 全戸回覧
（1）地域振興とまちづくり部会				
会　　議	右記の通り		8/17、9/23、10/15、1/8、2/24 ※地域振興に関する各会の準備、報告に関する会議の開催	
箱膳の会	11月14日	土	内　容	松代秋まつりで実施予定を急遽中止した
			※例年、10回以上実施しているが本年度はほぼ中止とした	
産業振興委員会	4月上旬		内　容	あんず花まつり（東条）※中止、フォトコンのみ実施
	9月		内　容	お月見の会 ※中止
			松代あんずおこわの会再結成（県事業展開のため）	
			松代城エリアでの物販活動構想を市と打ち合わせ	
尼巌山・奇妙山 トレッキングの会	4月 5日	日	内　容	春のイベント　※中止
	右記の通り		内　容	登山道整備（4/9、6/27、10/11、3/21）
	11月 1日	日	内　容	秋のイベント　※中止
	右記の通り		内　容	寺尾小(10/16)、東条小(11/2 ※雨天中止)
				地区内小学校や団体の遠足・登山サポート
体験観光	・英語版体験観光チラシ作成検討 ・修学旅行中止に伴う体験旅行の受け入れ			
各種事業	地域おこし協力隊、長野市推し店事業の推進、ネット販売サイト構築、 市文化財課・都市政策課と意見交換会、松代春・秋まつりの飲食ブース設置、 デザーンウイークin松代での出店、松代城エリア活性化のための会議(3回)、 旧おやきや解体跡地(来年の善光寺御開帳に合わせ利活用検討)			
（2）歴史文化とまちづくり部会				
例　　会 （会場 伝承館）	6月11日	木	内　容	城周辺都市再生整備計画案の策定検討、 人物案内看板、国登録有形文化財、泉水・泉水路 等
	7月 7日	火	内　容	町内庭園群の現状と保全、 駅周辺整備と真田宝物館 等
	8月 3日	月	内　容	駅周辺整備と付け替え道路、 信州の歴史的な街並みネットワークゼミ 等
	9月 3日	木	内　容	本年度活動・検討事業の継続審議 等
	10月 1日	木	内　容	信州の歴史的まちなみフォーラム開催について、 泉水・泉水路を守る会報告 等
	11月 6日	金	内　容	町内景観整備に関連する市長陳情について 等
	12月 3日	木	内　容	城整備に伴う道路整備と松代駅舎について 等
	1月 8日	金	内　容	松代人物案内看板、次年度事業計画 等
	2月12日	金	内　容	次年度要望、善光寺御開帳での松代誘客、 真田信之開府400年に向けて 等
	3月 5日	金	内　容	次年度計画について 等
	※通年で上記に報告した協議事項は必要に応じて年間を通じ継続し行った			
講演・学習会等	9月26日	土	場　所	松代支所 2階 大会議室
			内　容	松代城下町の景観に関する勉強会(第3回) 内容　・庭園都市松代について ・これまでの勉強会の内容の整理 ・伝統的構造物群保存地区制度の概略

事　業　名	開催日	曜日	事　業　内　容	
講演・学習会等	9月～12月 松代学講座		場　所	中町公会堂
			内　容	第1回 海津城築城以前の松代（宮下健司 氏）
				第2回 倭の五王から聖徳太子の時代の松代（飯島哲也 氏）
				第3回 信濃国埴科郡英多郷・英多庄（原田和彦 氏）
				第4回 松代城下以前の武士達（村石正行 氏）
	10月10日	土	場　所	旧松代駅舎
			内　容	信州の歴史的まちなみフォーラム 2020in信州松代 内容　・講師の案内による町並み見学会 ・宮下健司氏による講演会
	2月		内　容	「人物案内看板」 6ヶ所設置に伴い新聞社の取材対応 松代小6年生の案内看板を訪ねての学習会支援
（3）交通とまちづくり部会				
部会	4月17日	金	内　容	年間の事業計画・予算
	6月 3日	水	内　容	外周道路のとりまとめ
	6月18日	木	内　容	新交通まちづくり通信について
	7月14日	火	内　容	5ヶ年計画の評価
	8月24日	月	内　容	金井山線の調査結果について
	9月17日	木	内　容	ラウンドアバウト方式のメリット、デメリット
	10月14日	水	内　容	松代駅跡のレイアウトについて
	12月 1日	火	内　容	松代駅跡のレイアウトについて
	1月20日	水	内　容	3部会調整会議と松代城整備検討委員会の関係
	2月 5日	金	内　容	ゲートウエイの特定について
	3月16日	火	内　容	次年度活動計画について
	※通年で上記に報告した協議事項は必要に応じて年間を通じ継続し行った			
研究会・研修会	6月18日	木	内　容	新真田宝物館の基本構想受講
	10月30日	金	内　容	市議会のまちづくり交通対策委員会 傍聴
	11月27日	金	内　容	地域交通を考える会 参加
	2月15日	月	内　容	都市再生整備計画の出前講座 受講
主な調査・懇談会等	7月27日	月	内　容	代替バス 金井山線の運行実態調査①
	8月 4日	火	内　容	代替バス 金井山線の運行実態調査②
	8～9月		内　容	松代観光線について 松代観光協会、松代荘、ロイヤルホテルから改善策を聴取・依頼（8/4、9/5、9/10）
	10月21日	水	内　容	代替バス 金井山線について 関係区長に説明と意見聴取
	1月26日	火	内　容	金井山線の意見聴取アンケートの集約
	3月10日	水	内　容	代替バス 金井山線について 大室公民館にてアンケート結果の説明
通信発行	夏		内容	第1号「松代・長野間に新交通システム導入を」
	秋		内容	第2号「丹波島橋の交通渋滞」
	冬		内容	第3号「路線バスの利用状況と運行コスト」

Ⅲ地域振興費活用事業

	地区名	主な事業内容	
総配分金　831,510円	清野	配分額	83,160円
基本額(1地区) 45,000円		実施事業	防災用電化製品設置及び取付工事費
戸数割　90円	松代中央	配分額	208,890円
		実施事業	消防設備点検料、ごみ集積所修理、草刈機購入
	東条	配分額	167,760円
		実施事業	捕獲檻修理、あんず祭り事業助成金
	豊栄	配分額	88,920円
		実施事業	ピラミッド広場草刈り整備、世代間交流事業
	西寺尾	配分額	57,330円
		実施事業	ゴミステーション整備、災害非常用備品購入
	寺尾	配分額	131,400円
		実施事業	自主防災情報収集機器拡充
	西条	配分額	94,050円
		実施事業	宮野平自然の森管理、公民館事業補助

Ⅳ受託業務

松代愛の鐘管理委員会より　設備維持管理、経理業務等委託

Ⅴ団体への協力

【 4月11～12日】	信州松代観光協会「松代春まつり」　※ライトアップのみ。イベント中止
【 4月　18日】	第23回 長野マラソン（ボランティアスタッフ協力）　※中止
【 4月　26日】	第 3回 豊栄春マラソン大会　※延期
【 5月16～17日】	第17回 松代藩文武学校旗争奪全国中学校選抜剣道大会　※中止
【 5月16～17日】	第14回 松代藩文武学校旗争奪小学生選抜剣道大会　※中止
【10月10～11日】	信州松代観光協会「松代秋まつり(真田十万石まつり)」　※大名行列等は中止 まつしろ復興応援秋祭り(長期分散イベント形式) を開催
【10月　25日】	松代ウオーク in 西条
【11月 1～17日】	第58回 長野県菊花展覧大会
【 3月　28日】	第 3回 豊栄春マラソン大会（延期事業）　※中止

Ⅵ要望書の提出

- 長野電鉄旧屋代線の神田川鉄橋部へのパラペット設置について
- 信濃川水系緊急治水対策プロジェクトの推進について
- 千曲川直轄治水事業の推進について
- 一級河川千曲川及び神田川、蛭川、藤沢川の護岸工事等の促進について（国、県、市）
- 雨水渠等の整備促進、排水機場、ポンプ場の整備促進について
- 旧おやきや総本家松代店について
- 松代町松代203番地(文武学校前)の用地取得について

第1号議案

令和２年度松代地区住民自治協議会一般会計決算書

自　令和２年４月１日

至　令和３年３月31日

収入金額　26,664,900 円

支出金額　23,806,423 円

差引残額　 2,858,477 円

【 収　入 】　　（単位：円）

項目		予算額			決算額			備考
		交付金	一般財源	合計	交付金	一般財源	合計	
1	地域いきいき一括交付金	13,961,000	0	13,961,000	13,961,000	0	13,961,000	
2	自主防災補助金	100,000	0	100,000	100,000	0	100,000	
3	ながのまちづくり活動支援事業補助金	450,000	0	450,000	450,000	0	450,000	
4	地域福祉推進事業補助金	2,500,000	0	2,500,000	1,968,603	0	1,968,603	
5	福祉のまちづくりを進めるための実践助成金	1,122,000	0	1,122,000	583,000	0	583,000	
6	コーディネーター設置事業費補助金	58,000	0	58,000	58,000	0	58,000	
7	福祉移送サービス事務手数料	140,000	0	140,000	93,200	0	93,200	
8	共同募金配分金	343,743	0	343,743	343,743	0	343,743	
9	住民負担金（社会福祉協議会会費含む）	0	6,914,400	6,914,400	0	5,165,100	5,165,100	予算：1世帯1200円 決算：1世帯 900円
10	住民活動保険料	0	576,200	576,200	0	574,400	574,400	1世帯100円
11	受託費	0	120,000	120,000	0	120,000	120,000	
12	印刷機使用料	0	800,000	800,000	0	891,824	891,824	
13	繰入金	0	300,000	300,000	0	0	0	福祉バザー特別会計
14	繰越金	118,384	2,160,680	2,279,064	118,384	2,160,680	2,279,064	令和元年度より繰越
15	雑収入	50,000	200,000	250,000	53,800	23,166	76,966	利息、講座参加費、募金事務手数料、寄附金
合計		18,843,127	11,071,280	29,914,407	17,729,730	8,935,170	26,664,900	

【 支 出 】

（単位：円）

項目	予算額			決算額			備考
	交付金	一般財源	合計	交付金	一般財源	合計	
1 部会事業費	5,596,000	2,485,000	8,081,000	4,716,281	439,706	5,155,987	
1) 総務部会	2,380,000	280,000	2,660,000	2,098,137	0	2,098,137	合同会議、防災訓練、環境美化事業
2) 教育文化部会	631,000	371,000	1,002,000	631,000	35,856	666,856	巡回指導、科学教室
3) 福祉健康部会	2,510,000	1,770,000	4,280,000	1,912,144	393,846	2,305,990	福祉推進事業、福祉総合事業
4) 安心安全部会	75,000	64,000	139,000	75,000	10,004	85,004	街頭交通指導、交通安全啓発
2 課題別部会事業	450,000	1,330,000	1,780,000	450,000	830,589	1,280,589	
1) 3部会共通	0	50,000	50,000	0	0	0	
2) 地域振興とまちづくり	0	297,000	297,000	0	149,101	149,101	
3) 歴史文化とまちづくり	450,000	833,000	1,283,000	450,000	587,054	1,037,054	
4) 交通とまちづくり	0	150,000	150,000	0	94,434	94,434	
3 事務局費	7,023,000	2,658,800	9,681,800	6,910,252	2,428,965	9,339,217	
1) 人件費	5,500,000	1,805,800	7,305,800	5,500,000	1,140,350	6,640,350	職員5名、役員活動費
2) 備品消耗品費	800,000	55,000	855,000	800,000	593,186	1,393,186	事務用品等
3) 通信運搬費	200,000	91,000	291,000	200,000	36,650	236,650	郵送料、電話代等
4) 会議費	200,000	150,000	350,000	87,252	0	87,252	総会等
5) 旅費	10,000	15,000	25,000	10,000	2,752	12,752	交通費
6) 使用料	300,000	525,000	825,000	300,000	536,147	836,147	印刷機、コピー機
7) 印刷製本費	13,000	17,000	30,000	13,000	119,880	132,880	
4 交付金	5,519,300	923,580	6,442,880	5,406,650	921,510	6,328,160	
1)各区への交付金	3,466,170	833,580	4,299,750	3,463,320	831,510	4,294,830	
①行政連絡費	3,466,170	0	3,466,170	3,463,320	0	3,463,320	
②地域振興費	0	833,580	833,580	0	831,510	831,510	
2)団体への交付金	2,053,130	90,000	2,143,130	1,943,330	90,000	2,033,330	
①地域公民館事業	1,726,000	0	1,726,000	1,724,830	0	1,724,830	
②松代公民館ｽﾎﾟｰﾂ事業	108,630	0	108,630	0	0	0	
③公民館7支部交付金	108,500	0	108,500	108,500	0	108,500	
④松代地区老人クラブ連合会	50,000	0	50,000	50,000	0	50,000	
⑤松代白バラ会	30,000	0	30,000	30,000	0	30,000	
⑥松代河川愛護会	30,000	0	30,000	30,000	0	30,000	
⑦皆神山ピラミッド実行委員会	0	30,000	30,000	0	30,000	30,000	
⑧大室古墳群まつり実行委員会	0	30,000	30,000	0	30,000	30,000	
⑨旧神田川芝桜維持管理会	0	30,000	30,000	0	30,000	30,000	
5 負担金	0	2,500,000	2,500,000	0	250,000	250,000	
1) 松代春秋まつり実行委員会	0	2,250,000	2,250,000	0	0	0	
2) 信州松代観光協会	0	250,000	250,000	0	250,000	250,000	
6 積立金	0	500,000	500,000	0	500,000	500,000	
7 自治会保険料	253,800	576,200	830,000	245,520	574,400	819,920	
8 予備費	1,027	97,700	98,727	1,027	131,523	132,550	
合計	18,843,127	11,071,280	29,914,407	17,729,730	6,076,693	23,806,423	

令和２年度やまざと支援事業特別会計決算書

自　令和２年４月１日
至　令和３年３月31日

収入金額	1,800,008	円
支出金額	1,800,008	円
差引残額	0	円

【　収　入　】　　（単位：円）

項　　目	予　算　額	決　算　額	増　減	備　考
１長野市交付金	1,800,000	1,800,000	0	やまざと支援交付金
２雑収入	0	8	8	預金利息
合　　計	1,800,000	1,800,008	8	

【　支　出　】　　（単位：円）

項　　目	予　算　額	決　算　額	増　減	備　考
１活動事業費	803,000	805,119	2,119	活動報償費、資材費
２雇用経費	997,000	994,889	▲ 2,111	地域活性化推進員
合　　計	1,800,000	1,800,008	8	

令和２年度福祉バザー特別会計決算書

自　令和２年４月１日
至　令和３年３月31日

収入金額	315,554 円
支出金額	236,790 円
差引残額	78,764 円

【 収　入 】　　（単位：円）

項　　目	予算額	決算額	増減	備考
1 売上金	1,000,000	0	▲ 1,000,000	令和２年度福祉バザー未実施
2 繰越金	315,553	315,553	0	令和元年度より繰越
3 雑収入	7	1	▲ 6	利息
合　　計	1,315,560	315,554	▲ 1,000,006	

【 支　出 】　　（単位：円）

項　　目	予算額	決算額	増減	備考
1 助成金	200,000	200,000	0	松代地区福祉活動事業へ助成
2 バザー経費	200,000	36,790	▲ 163,210	実行委員会会場費
3 繰出金	300,000	0	▲ 300,000	松代地区社会福祉協議会 事業へ繰出
4 予備費	615,560	0	▲ 615,560	
合　　計	1,315,560	236,790	▲ 1,078,770	

令和２年度松代地区住民自治協議会災害積立金決算書

自　令和２年４月１日
至　令和３年３月31日

収入金額 12,922,649 円
支出金額 3,988,492 円
差引残額 8,934,157 円

【　収　入　】　　（単位：円）

項　　目	金　額	備　考
1 令和元年度繰越金額	8,592,267	令和元年度より繰越
2 令和２年度積立金額	500,000	一般会計より
3 長野市復興支援金	1,136,000	
4 コミュニティ助成事業補助金	2,600,000	
5 お見舞金	93,922	
6 預金利息	460	
合　　計	12,922,649	

【　支　出　】　　（単位：円）

項　　目	金　額	備　考
1 復興応援事業	1,308,698	まつしろ復興応援秋まつり経費 ワイヤレスアンプ・マイク一式 記念誌代
2 被災地域公民館整備事業	1,263,764	石油ストーブ、カーテン、長机他
3 松代地区自主防災組織連絡協議会資機材強化事業	1,416,030	デジタル簡易無線機、発電機、メガホン他
合　　計	3,988,492	

令和２年度松代地区住民自治協議会
歴史的建造物活用事業積立金決算書

自　令和２年４月１日
至　令和３年３月31日

収入金額　685,493 円
支出金額　7,000 円
差引残額　678,493 円

【 収　入 】　（単位：円）

項　　目	金　額	備　考
令和元年度繰越金額	685,487	八十二銀行
預金利息	6	
合　　計	685,493	

【 支　出 】　（単位：円）

項　　目	金　額	備　考
代官町武家屋敷の門 現地調査および図面作成費	7,000	
合　　計	7,000	

令和２年度松代地区住民自治協議会福祉積立金決算書

自　令和２年４月１日
至　令和３年３月31日

令和２年度末預金高　4,647,210 円

（単位：円）

項　　目	金　額	備　考
令和元年度繰越金額	4,646,815	JAグリーン長野
預金利息	395	
合　　計	4,647,210	

会　計　監　査　報　告

令和２年度松代地区住民自治協議会の決算について監査した結果、予算の執行状況は適正であり、会計帳簿及び証拠書類は適正に処理されていることを認めます。

松代地区住民自治協議会
会　長　　町　田　　修　様

令和３年４月15日

監　事　　松　崎　　照　美　　印

監　事　　玉　井　　茂　　印

令和3年度 松代地区住民自治協議会 事業計画（案） No.1			
部会名	団体名	事業名	事業内容
	協議会全体	各種会議の開催	総会、運営委員会、協議会連絡会議
		松代地区諸課題への対応	①台風災害復興計画特別委員会開催、防災学習会実施
			②福祉関連の総合事業として、「健康体操」の定着と「地域での相互扶助」活動の促進、福祉計画の策定
			③各部会組織の充実と活性化
			④千曲川新道完成の促進
			⑤都市計画道路松代中央線整備改良の促進
			⑥国道403号線未改良部分の整備改良の促進
			⑦都市計画道路真田線完成の促進
			⑧松代城跡第2期整備計画検討会、WG会議開催
			⑨地域おこし協力隊
		要望書・請願書の提出	災害復旧、復興等、城整備周辺の治水対策について 松代用地(景観に関わる土地)取得要望
		協議会だよりの発行	月1回発行、住自協の活動等の周知
		松代春秋まつりへの協力	松代観光協会、松代春秋まつり実行委員会
		各種団体への協力	共催・後援
		地域間交流事業	安茂里地区（コロナの状況に応じて判断）
		視察研修	コロナ感染状況を見ながら検討
		ながの未来トーク	テーマ、方法を検討し開催予定
		松代愛の鐘業務受託	事務業務受託
総務部会	区長会 自主防災組織連絡協議会	定期総会、通常総会、理事会	コロナ予防対策を講じ時期を検討開催
		市必須・選択事務の実施	各種委員の推薦、広報ながの配布、世帯数調査等
		行政区長・字町区長合同会議	8/21に開催、連携、協力する
		防護柵維持管理事業	補修、草刈り等、必要資機材の支給
	防災担当	役員会、常任委員会、 災害対策研修、総合防災訓練の実施、 現場確認調査	河川改修促進、治水対策、河川パトロール、 自主防災会との連携訓練、災害予防啓発活動、 国・県・市等への要望及び被害報告、研修会
	生活環境委員会	環境美化用具購入	ざる、石灰等申請地区へ配布、ゴミ拾い
		不法投棄防止パトロール	年度計画に基づくパトロール
	松代復興応援実行委員会	復興応援事業	被災地訪問活動、まちの保健室
教育文化部会	教育文化支援委員会	松代城写生大会	小・中学生・一般対象、小学校クラブ学習指導
		おもしろ科学教室	小・中学生対象、出前科学教室
		伝承研究調査	講演会開催、顕彰碑設置
		自然環境保護	自然環境観察会
		童謡研究調査	作詞作曲家の研究、歌碑巡りと音楽会
		オオムラサキ保全活動	観察会、園内整備作業
	青少年育成委員会	青少年健全育成研修講演会	講演会開催
		巡回指導	年度計画に基づくパトロール
		研修会	市、県開催研修会参加
		視察研修	コロナ感染状況を見ながら検討開催
		総会、役員会	コロナ感染状況を見ながら開催
	人権同和教育促進協議会	市民集会、地区講演会	松代地区人権を尊重し合う市民集会開催等
		人権養成講座	人権問題、男女共同参画等
		総会、理事会、役員会	コロナ感染状況を見ながら検討
	エドヒガンザクラ植樹振興	エドヒガンザクラ植樹	苗作り、松代城跡・妻女山等への植樹
	ジュニアボランティア支援	ジュニアボランティア支援	若者の自主的ボランティア等の支援、協力

令和3年度 松代地区住民自治協議会 事業計画（案） No.2			
部会名	団体名	事業名	事業内容
福祉健康部会	保健補導員会	総会、講演会	総会(コロナ禍で検討)、講演会、講習会、たより発行 等
		補導員研修大会	県主催の研修会
		清掃活動	公園清掃
	社会福祉協議会	地域福祉活動計画策定	第二次「福祉活動計画」作成（R3完成配布予定）福祉マップの作成
		研修会、講座	第4ブロック福祉関係者懇談会、介護体験講座
		福祉のまちづくり啓発事業	福祉大会開催、介護予防・生活支援総合事業、地域別懇談会
		ふれあいのまちづくり事業	福祉推進員活動事業、世代間交流事業、 お茶の間サロン、はつらつ体操、助け合い活動、婚活事業、 オレンジカフェ、福祉自動車運行、福祉マップ作成
		広報活動	社協だより、有線放送、長野市民新聞等
		福祉バザー	本年度は中止（各団体助成金の検討）今後の方針について
安心安全部会	部会活動	部会全体パトロール	年間計画に基づく松代町内のパトロール
		防犯啓発事業	防犯チラシ回覧配布、防犯カメラ設置検討
		交通安全啓発品贈呈	小学校新入学児童に反射キーホルダー贈呈
	交通安全推進委員会	総会、理事会	コロナ感染状況を見ながら検討
		交通安全啓発活動	街頭交通指導人波作戦
		白線塗布	3月実施
課題別部会	まちづくり3部会 （共通課題）	拠点(ゲートウエイ)の整備 松代城跡の整備 真田宝物館の整備	松代城跡及び周辺環境整備の検討、 まちづくりに関する研修会・勉強会
	地域振興と まちづくり部会	箱膳による食育	箱膳会、子ども等対象に箱膳を使った食育講座
		松代城エリア活性化	飲食や物販スポット設置等
		杏花まつり	写真コンテスト、物販等
		軽トラ市	えびす祭等に開催
		体験観光推進	モニターツアーの実施等
		トレッキング大会の開催	尼巌山・奇妙山トレッキング、登山道整備
	松代城跡第2期整備 計画検討委員会	検討委員会の開催 WG検討委員会の開催	関係行政組織との連絡調整 事業の報告会・松代城跡エリアニュース発行
	歴史文化と まちづくり部会	講演会	講演会開催
		伝統環境保全	講演・学習会の開催、泉水泉水路の保全推進、 国の重要文化的景観などの保存策研究会、 農山村の歴史的文化遺産の保全と活用促進
		歴史的建造物の保存と 利活用の促進	登録文化財調査（信大工学部委託）、 歴史的建造物紹介小冊子の作成、 歴史的建造物の保存利活用に関する研究と提言
		先人の顕彰	先人案内看板の整備
		振興計画の取り組み	整備計画策定に対する提案書
	交通と まちづくり部会	新交通システムの導入	現状の交通量把握、 パーク&ライドのための敷地確保 他
		廃止代替バス 篠ノ井線の利便性向上	代替バスを廃止し、松代ぐるりん号構築 松代・清野地区との協議
		廃止代替バス 金井山線の関崎橋経由	現状の交通量把握、寺尾・更北地区との協議、 更埴橋と関崎橋経由の所要時間等の調査
		JR長野駅～松代間の交通	交通量の把握、既定の路線バスへのラッピング、 観光協会・商工会議所との協議
		新交通システムについて 地域住民への理解	新交通システムまちづくり通信の発行、 研究会の開催

令和３年度松代地区住民自治協議会一般会計予算（案）

自　令和３年４月　１日

至　令和４年３月３１日

収入金額　30,447,401 円

支出金額　30,447,401 円

差引残額　0 円

【 収 入 】　（単位：円）

項目		３年度予算			２年度予算			比較
		交付金	一般財源	合計	交付金	一般財源	合計	
1	地域いきいき一括交付金	14,385,000	0	14,385,000	13,961,000	0	13,961,000	424,000
2	自主防災補助金	100,000	0	100,000	100,000	0	100,000	0
3	ながのまちづくり活動支援事業補助金	500,000	0	500,000	450,000	0	450,000	50,000
4	地域福祉推進事業補助金	2,450,000	0	2,450,000	2,500,000	0	2,500,000	▲ 50,000
5	福祉のまちづくりを進めるための実践助成金	1,060,000	0	1,060,000	1,122,000	0	1,122,000	▲ 62,000
6	コーディネーター設置事業費補助金	58,000	0	58,000	58,000	0	58,000	0
7	福祉移送サービス事務手数料	140,000	0	140,000	140,000	0	140,000	0
8	共同募金配分金	337,924	0	337,924	343,743	0	343,743	▲ 5,819
9	住民負担金（社会福祉協議会会費含む）	0	6,912,000	6,912,000	0	6,914,400	6,914,400	▲ 2,400
10	住民活動保険料	0	576,000	576,000	0	576,200	576,200	▲ 200
11	受託費	0	120,000	120,000	0	120,000	120,000	0
12	印刷機使用料	0	800,000	800,000	0	800,000	800,000	0
13	繰入金	0	0	0	0	300,000	300,000	▲ 300,000
14	繰越金	0	2,858,477	2,858,477	118,384	2,160,680	2,279,064	579,413
15	雑収入	50,000	100,000	150,000	50,000	200,000	250,000	▲ 100,000
合計		19,080,924	11,366,477	30,447,401	18,843,127	11,071,280	29,914,407	532,994

【 支 出 】 （単位：円）

項目	3年度予算			2年度予算			比較
	交付金	一般財源	合計	交付金	一般財源	合計	
1 部会事業費	5,238,000	2,945,000	8,183,000	5,596,000	2,485,000	8,081,000	102,000
1) 総務部会	2,003,000	347,000	2,350,000	2,380,000	280,000	2,660,000	▲ 310,000
2) 教育文化部会	621,000	268,000	889,000	631,000	371,000	1,002,000	▲ 113,000
3) 福祉健康部会	2,509,000	2,276,000	4,785,000	2,510,000	1,770,000	4,280,000	505,000
4) 安心安全部会	105,000	54,000	159,000	75,000	64,000	139,000	20,000
2 課題別部会事業	500,000	1,370,000	1,870,000	450,000	1,330,000	1,780,000	90,000
1) 3部会共通	0	50,000	50,000	0	50,000	50,000	0
2) 地域振興とまちづくり	0	287,000	287,000	0	297,000	297,000	▲ 10,000
3) 歴史文化とまちづくり	500,000	883,000	1,383,000	450,000	833,000	1,283,000	100,000
4) 交通とまちづくり	0	150,000	150,000	0	150,000	150,000	0
3 事務局費	7,523,000	2,277,000	9,800,000	7,023,000	2,658,800	9,681,800	118,200
1) 人件費	6,200,000	1,290,000	7,490,000	5,500,000	1,805,800	7,305,800	184,200
2) 備品消耗品費	700,000	200,000	900,000	800,000	55,000	855,000	45,000
3) 通信運搬費	200,000	80,000	280,000	200,000	91,000	291,000	▲ 11,000
4) 会議費	100,000	150,000	250,000	200,000	150,000	350,000	▲ 100,000
5) 旅費	10,000	15,000	25,000	10,000	15,000	25,000	0
6) 使用料	300,000	525,000	825,000	300,000	525,000	825,000	0
7) 印刷製本費	13,000	17,000	30,000	13,000	17,000	30,000	0
4 交付金	5,539,720	923,400	6,463,120	5,519,300	923,580	6,442,880	20,240
1)各区への交付金	3,481,560	833,400	4,314,960	3,466,170	833,580	4,299,750	15,210
①行政連絡費	3,481,560	0	3,481,560	3,466,170	0	3,466,170	15,390
②地域振興費	0	833,400	833,400	0	833,580	833,580	▲ 180
2)団体への交付金	2,058,160	90,000	2,148,160	2,053,130	90,000	2,143,130	5,030
①地域公民館事業	1,730,830	0	1,730,830	1,726,000	0	1,726,000	4,830
②松代公民館ｽﾎﾟｰﾂ事業	108,830	0	108,830	108,630	0	108,630	200
③公民館7支部交付金	108,500	0	108,500	108,500	0	108,500	0
④松代地区老人クラブ連合会	50,000	0	50,000	50,000	0	50,000	0
⑤松代白バラ会	30,000	0	30,000	30,000	0	30,000	0
⑥松代河川愛護会	30,000	0	30,000	30,000	0	30,000	0
⑦皆神山ピラミッド実行委員会	0	30,000	30,000	0	30,000	30,000	0
⑧大室古墳群まつり実行委員会	0	30,000	30,000	0	30,000	30,000	0
⑨旧神田川芝桜維持管理会	0	30,000	30,000	0	30,000	30,000	0
5 負担金	0	2,500,000	2,500,000	0	2,500,000	2,500,000	0
1) 松代春秋まつり実行委員会	0	2,250,000	2,250,000	0	2,250,000	2,250,000	0
2) 信州松代観光協会	0	250,000	250,000	0	250,000	250,000	0
6 積立金	0	500,000	500,000	0	500,000	500,000	0
1)災害積立金へ繰出	0	500,000	500,000	0	500,000	500,000	0
7 自治会保険料	254,000	576,000	830,000	253,800	576,200	830,000	0
8 予備費	26,204	275,077	301,281	1,027	97,700	98,727	202,554
合計	19,080,924	11,366,477	30,447,401	18,843,127	11,071,280	29,914,407	532,994

令和３年度やまざと支援事業特別会計予算（案）

自　令和３年４月１日
至　令和４年３月31日

収入金額	1,800,000	円
支出金額	1,800,000	円
差引残額	0	円

【 収　入 】　（単位：円）

項　　目		備　考
１やまざと支援事業交付金	1,800,000	長野市から交付
合　　計	1,800,000	

【 支　出 】　（単位：円）

項　　目		備　考
１活動事業費	799,000	活動報償費、資材費
２雇用経費	1,001,000	地域活性化推進員
合　　計	1,800,000	

令和３年度福祉バザー特別会計予算（案）

自　令和３年４月１日
至　令和４年３月31日

収入金額	78,765	円
支出金額	78,765	円
差引残額	0	円

【　収　入　】　（単位：円）

項　　目	予　算　額	備　　考
1 売上金	0	
2 繰越金	78,764	令和２年度より繰越
3 雑収入	1	利息等
合　　計	78,765	

【　支　出　】　（単位：円）

項　　目	予　算　額	備　　考
1 助成金	0	松代地区福祉活動事業へ助成 令和３年度はバザー中止のため
2 バザー経費	58,000	検討委員会経費
3 繰出金	0	松代地区社会福祉協議会事業へ繰出
4 予備費	20,765	
合　　計	78,765	

令和３年度松代地区住民自治協議会災害積立金予算（案）

自　令和３年４月１日
至　令和４年３月31日

収入金額　9,704,600 円
支出金額　270,000 円
差引残額　9,434,600 円

【 収　入 】　（単位：円）

項　　目	金　額	備　考
令和２年度繰越金額	8,934,157	令和２年度より繰越
令和３年度積立金額	500,000	一般会計より
長野市復興支援金	270,000	
預金利息	443	
合　　計	9,704,600	

【 支　出 】　（単位：円）

項　　目	金　額	備　考
復興事業	270,000	
合　　計	270,000	

令和３年度松代地区住民自治協議会
歴史的建造物活用事業積立金予算（案）

自　令和３年４月１日
至　令和４年３月31日

（単位：円）

項　　目	金　額	備　考
令和２年度繰越金額	678,493	八十二銀行
預金利息	7	
合　　計	678,500	

令和３年度松代地区住民自治協議会
福祉積立金予算（案）

自　令和３年４月１日
至　令和４年３月31日

（単位：円）

項　　目	金　額	備　考
令和２年度繰越金額	4,647,210	JAグリーン長野
預金利息	390	
合　　計	4,647,600	

令和３年度　会長、副会長、会計及び監事の承認について

会則第８条第２項第３号の規程に基づき、次の会長、副会長、会計および監事の承認を求めるものです

会　　長	窪　田　文　明
副　会　長	野　村　高　市
	石　田　三千夫
	曲　尾　正　子
	畑　　岩　夫
会　　計	相　澤　康　夫
監　　事	松　崎　照　美
	館　林　清　夫

令和3年度 松代地区住民自治協議会役員 （案）

役　　職	氏　　名	備　　考
顧　　問	町田　　修	前住民自治協議会会長
会　　長	窪田　文明	前区長会会長
副 会 長	野村　高市	区長会会長・豊栄地域区長会長
	石田三千夫	区長会顧問
	曲尾　正子	エコール・ド・まつしろ倶楽部
	畑　　岩夫	交通とまちづくり部会長
会　　計	相澤　康夫	東条地域区長会長
監　　事	松崎　照美	前赤十字奉仕団松代分団長
	館林　清夫	前寺尾地域区長会長
総務部会長	野村　高市	区長会会長・豊栄地域区長会長
[防災担当]	松本　吉隆	河川愛護会会長
教育文化部会長	湯本　良一	青少年育成委員会会長
福祉健康部会長	傳田　伸剛	社会福祉協議会会長
安心安全部会長	両角　克己	防犯協会会長
地域振興とまちづくり部会長	白石　芳久	地域振興とまちづくり部会
歴史文化とまちづくり部会長	香山　篤美	歴史文化とまちづくり部会
交通とまちづくり部会長	畑　　岩夫	交通とまちづくり部会
区長会理事	野村　高市	区長会会長・豊栄地域区長会長
	五明　敏文	区長会副会長・西寺尾地域区長会長
	栗林　賢一	区長会副会長・西条地域区長会長
	倉石　芳夫	区長会副会長・清野地域区長会長
	青山　　実	松代中央地域区長会長
	相澤　康夫	東条地域区長会会長
	半田健一郎	豊栄地域区長会副会長
	生田　義博	寺尾地域区長会長
事 務 局 長	竹内　幸雄	

令和3年度　松代地区住民自治協議会組織図(案)

顧問

監事

財務委員会

意思決定機関

総　会

役　員
評議委員(97名)

運営委員会

会　長
窪田 文明

副会長
野村 高市
石田 三千夫
曲尾 正子
畑　岩夫

会　計
相澤 康夫

部会長
8名
(防災担当含む)

区長会理事
野村 高市
五明 敏文
栗林 賢一
倉石 芳夫
青山　実
相澤 康夫
半田 健一郎
生田 義博

事務局長
竹内 幸雄

事務局

部会名	構成団体
総務部会 部会長　野村 高市 (区長会会長) **防災担当　松本 吉隆** (河川愛護会会長)	区長会 松代地区自主防災組織連絡協議会 生活環境委員会 松代町河川愛護会 消防団松代地区正副分団長会 長野市赤十字奉仕団松代分団
教育文化部会 部会長　湯本 良一 (青少年育成委員会会長)	教育文化支援委員会 各地域子ども育成会 松代地区青少年育成委員会 松代地区人権同和教育促進協議会 公民館分館長主事会 ジュニアボランティア支援振興委員会 エドヒガンザクラ植樹振興委員会
福祉健康部会 部会長　傳田 伸剛 (松代地区社会福祉協議会会長)	松代地区社会福祉協議会 長野地区保護司会第6分区 松代地区保健補導員会 松代地区民生児童委員協議会 身体障害者福祉協会松代支部 松代地区老人クラブ連合会 松代町更生保護女性会
安心安全部会 部会長　両角 克己 (防犯協会会長)	松代町防犯協会 松代地区交通安全推進委員会 松代交通安全協会
課題別部会　**地域振興とまちづくり部会** 部会長　白石 芳久	松代城跡第2期整備計画検討委員会 (ワーキング会議含む) 産業振興委員会 尼巌山・奇妙山トレッキングの会
課題別部会　**歴史文化とまちづくり部会** 部会長　香山 篤美	
課題別部会　**交通とまちづくり部会** 部会長　畑　岩夫	新交通システムまちづくり研究会

※関係団体については、必要に応じて各部会の活動に参加できる。

関係団体
長野県共同募金会長野市支会松代分会 日本赤十字社長野県支部長野市地区松代分区 松代白バラ会 松代有線放送農業協同組合 松代地区都市計画道路真田線建設期成同盟会 国道403号(松代地区)道路改良促進協議会 千曲川新道整備対策委員会 松代の泉水・泉水路を守る会 松代地区災害復興計画特別委員会（市復興局） 松代復興応援実行委員会
松代愛の鐘管理委員会 松代音楽協会 松代総合美術展協議会 松代文化芸術協議会 松代地区スポーツ推進委員会 オオムラサキ保全活動連絡会 人権擁護委員 小中学校PTA
松代マレットゴルフ協会
エコール・ド・まつしろ倶楽部 長野商工会議所松代支部 信州松代観光協会 松代商店会連合会 松代中心市街地活性化協議会 NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会

令和3年度 松代地区住民自治協議会評議委員

【住民代表】

行政区	氏名
清野第１区	塚田　法男
清野第２区	小出　博一
清野第３区	倉石　芳夫
松代第４区	寺澤　眞
松代第５区	大塚　尚三
松代第６区	小山　眞人
松代第７区	大屋　博俊
松代第８区	森山　信之
松代第９区	山本　惠一
松代第１０区	上澤　紀夫
松代第１１区	大川正太郎
松代第１２区	青山　実
松代第３５区	久郷　信正
東条第１３区	宮坂　文雄
東条第１４区	山寺　秀彦
東条第１５区	相澤　康夫
東条第１６区	月岡　和美
東条第１７区	河口　正美
東条第１８区	山本　章
東条第３３区	加藤　英郎
東条第３４区	田中　良忠
豊栄第１９区	半田健一郎
豊栄第２０区	飯島　忠晴
豊栄第２１区	野村　高市
豊栄第２２区	金子　信雄
西寺尾第23区	五明　敏文
寺尾第２４区	瀧澤　千治
寺尾第２５区	次野原千廣
寺尾第２６区	生田　義博
寺尾第２７区	若狭　親志
寺尾第２８区	中沢　良浩
西条第２９区	栗林　賢一
西条第３０区	中島　清志
西条第３１区	小林　和幸
西条第３２区	北村　孝夫

【団体代表】

		団体名	氏名
構成団体	1	区長会	別記
	2	松代地区自主防災組織連絡協議会	野村　高市
	3	生活環境委員会	宮澤　喜宏
	4	松代町河川愛護会	松本　吉隆
	5	長野市消防団松代正副分団長会	中澤　毅
	6	長野市赤十字奉仕団松代分団	仁科　光子
	7	教育文化支援委員会	毛利　宣熙
	8	清野地区育成会連絡協議会	宮嵜　眞一
	9	松代地区子ども会育成連絡協議会	中島　裕幸
	10	東条地区育成会連絡協議会	窪田　誠一
	11	豊栄地区育成連絡協議会	古澤　平二
	12	寺尾地区子ども会育成連絡協議会	山田　義人
	13	西条地区子ども会育成連絡協議会	吉池　隆一
	14	松代地区青少年育成委員会	湯本　良一
	15	松代地区人権同和教育促進協議会	吉池　重行
	16	公民館・分館長主事会	倉又　保雄
	17	ジュニアボランティア支援振興委員会	牧野　義明
	18	エドヒガンザクラ植樹振興委員会	八田　幸三
	19	松代地区社会福祉協議会	傳田　伸剛
	20	長野地区保護司会第６分区	宮尾　栄子
	21	松代地区保健補導員会	髙嶋　令子
	22	松代地区民生児童委員協議会	伊藤　篤志
	23	長野市身体障害者福祉協会松代支部	中村　和正
	24	松代地区老人クラブ連合会	山越　佑治
	25	松代町更生保護女性会	新谷　満子
	26	松代町防犯協会	両角　克己
	27	松代地区交通安全推進委員会	坂口　圭司
	28	松代交通安全協会	宮沢今朝美
	29	松代城跡第2期整備計画検討委員会（WG含む）	白石　芳久
	30	産業振興委員会	大島　征一
	31	尼巌山奇妙山トレッキングの会	赤羽　和春

【団体代表】

		団　　体　　名	氏　　名
関係団体	1	長野県共同募金会長野市支会松代分会	野村　高市
	2	日本赤十字社長野県支部長野市地区松代分区	野村　高市
	3	松代白バラ会	若林　京子
	4	松代町有線放送電話農業協同組合	縣　　重夫
	5	松代地区都市計画道路真田線建設期成同盟会	窪田　文明
	6	国道403号線(松代地区)道路改良促進協議会	窪田　文明
	7	千曲川新道整備対策委員会	窪田　文明
	8	松代の泉水・泉水路を守る会	内山　国男
	9	松代地区災害復興計画特別委員会	町田　　修
	10	松代復興応援実行委員会	曲尾　正子
	11	松代愛の鐘管理委員会	酒井　秀喜
	12	松代音楽協会	立岩　久忠
	13	松代総合美術展協議会	吉澤寿美男
	14	松代文化芸術協義会	吉澤　　茂
	15	松代地区スポーツ推進委員会	滝沢　　豊
	16	オオムラサキ保全活動連絡会	毛利　宣熙
	17	人権擁護委員	小林　安子
	18	人権擁護委員	倉又　保雄
	19	松代中学校ＰＴＡ会長	逸見　輝行
	20	清野小学校ＰＴＡ会長	上原　　健
	21	松代小学校ＰＴＡ会長	中嶋　隆夫
	22	東条小学校学園会長	竹内　匡美
	23	豊栄小学校ＰＴＡ会長	田中　健一
	24	寺尾小学校ＰＴＡ会長	吉池　裕治
	25	西条小学校ＰＴＡ会長	村松さゆり
	26	松代マレットゴルフ協会	山崎　宣佳
	27	エコール・ド・まつしろ倶楽部	曲尾　正子
	28	長野商工会議所松代支部	香山　篤美
	29	信州松代観光協会	芳川　順一
	30	松代商店会連合会	野本　　勉
	31	松代中心市街地活性化協議会	香山　篤美
	32	NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会	三田今朝光

松代地区住民自治協議会会則

第１章　総則

（名称）

第１条　本会は、松代地区住民自治協議会という。

（目的）

第２条　本会は、「自分たちの地域は自分たちでつくる」を理念に、住民自治の向上を図り、行政との連絡及び調整に努めるとともに住民相互の交流と活動を通じて連帯感を深め、住みやすく魅力ある地域づくりに寄与することを目的とする。

（事業）

第３条　本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

(1) 地区内の各区・自治会、その他関連機関等との連絡調整。

(2) 行政機関との協定に基づく事業の実施。

(3) 地区の人権教育・文化活動・青少年の健全育成に関する事業の実施。

(4) 地区住民の健康と福祉の増進に関する事業の実施。

(5) 地区の産業振興事業の実施。

(6) 地区の防災・防犯・交通安全に関する事業の実施。

(7) 地区の生活環境の向上及び自然環境の保全に関する事業の実施。

(8) 地区の観光事業への支援。

(9) その他目的達成のために必要な事業の実施。

（会員）

第４条　本会の会員は、松代地区に居住する住民及び松代地区内を活動範囲とする各種団体等とする。

（事務所）

第５条　本会の事務所は、長野市松代支所内に置く。

第２章　組織

（評議委員）

第６条　本会に、評議委員を置く。評議委員は、別表１に掲げる住民の代表者、各種団体等から選出された代表者　（以下「団体代表者」という。）及び運営委員会で選任された者とする。

２　評議委員の選考については、別に定める細則による。

（組織）

第７条　本会に次の組織を置く。

２　本会に、総会及び運営委員会を置く。

３　本会に、必要に応じて課題別の部会（以下「部会」という）を設置する。

４　本会に、財務委員会を設置する。

５　本会に、必要な都度、対策本部を設置することができる。

（総会）

第８条　総会は、本会の最高議決機関であって、評議委員をもって構成し、毎年１回、定期総会を開催するほか、会長が必要と認めた場合又は評議委員の３分の１以上の請求があった場合には、臨時総会を開催する。

２　総会は、次の事項を評議決定する。

(1) 本会の事業計画及び予算に関すること。

(2) 本会の事業報告及び決算を承認すること。

(3) 運営委員会の推薦に基づき、会長（各地域からの推薦により選考）、副会長、会計及び監事を承認すること。

(4) 会則の制定及び改廃に関すること。

(5) その他本会に関する基本的事項及び重要事項を決定すること。

（運営委員会）

第９条　運営委員会は、会長、副会長、会計、部会長及び区長会理事をもって構成する。

２　運営委員会は、本会の事業の執行管理及び部会間の連絡調整を図るとともに、次

の事項を評議決定する。

(1) 事業計画及び予算を策定し、事業報告及び決算を行うこと。

(2) 輪番制により各地域から推薦された会長候補者を審議選考し、総会へ推薦すること。

(3) 副会長、会計及び監事を審議選考し、総会へ推薦すること。

(4) 部会長から推薦された部会員を評議委員に選任すること。

(5) 総会に付議する事項について審議決定すること。

(6) 総会がやむを得ない事情で開催できない場合、総会機能を代行すること。

(7) その他総会の議決を要しない会務の執行に関する事項を議決すること。

3　必要に応じ、会員及び会員以外の有識者の出席を求め、意見を求める事ができる。

（部会）

第１０条　部会は、第２条の目的達成のための実行機関として、第３条の事業を遂行するための活動をする。

2　部会は、部会の構成団体、関係団体等と協議し、本会に課せられた事業で部会の目的に合致する事業を実施する。

3　部会長は部会員の互選とし、部会に副部会長を置く。副部会長は部会長が指名する。

4　副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるときは、その職務を代理する。

5　部会員は、団体代表者及び公募により選任された者、又は、部会が必要とし運営委員会で選任された者とする。ただし、総務部会員は各地区行政区長、自主防災組織連絡協議会長、生活環境委員長及び河川愛護会役員とする。

6　部会長は、実施状況について運営委員会へ報告する。

7　公募による部会員の募集方法は別に定める細則による。

8　副部会長及び部会員の任期は、役員の任期に準じる。

（財務委員会）

第１１条　財務委員会は、財務委員会細則により、次の事項を審議する。

(1) 本会の予算原案策定に関すること。

(2) その他財務に関すること。

2　財務委員会の委員構成は、細則第４条による。

（対策本部）

第１２条　会長は、地域内に被害が発生した時、または甚大な被害が予想される時は、支所長、自主防災組織連絡協議会会長（区長会長）と協議し必要に応じ対策本部を設置し、自主防災組織連絡協議会と協力して、住民の安全を守り被害の軽減を図るものとする。

第３章　役員

（役員）

第１３条　本会に次の役員を置く。

(1) 会長　　１名
(2) 副会長　　若干名
(3) 会計　　１名
(4) 監事　　２名
(5) 部会長
(6) 区長会理事
(7) 事務局長

２　会長は、各地域の輪番制で選出し、区長会会長を選出した次年度に、その地域から推薦されることを原則とする。また、輪番当番地域での選出が困難な場合は、次年度の地域と調整できるものとし、運営委員会で審議選考し、総会で承認を受ける。

３　副会長、会計、監事は、運営委員会で審議選考し、総会で承認を受ける。

４　副会長のうち、１名は区長会長が務め、部会長を兼務することができる。

５　監事は、他の役員を兼ねることはできない。

６　本会は、必要に応じ総会の承認を得て、前会長を顧問とし、置くことができる。

（役員の任務）

第１４条　役員の任務は、次のとおりとする。

(1) 会長は、本会を代表し、総理する。総会及び運営委員会を招集して議長となる。また、非常時の対策本部長となる。

(2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、会長があらかじめ指名する者がその職務を代理する。

(3) 会計は、本会の運営及び活動に伴う経理事務を審査する。
(4) 監事は、本会の業務及び会計の監査を行う。
(5) 部会長は、担当部会の運営にあたる。
(6) 区長会理事は担当各区の連絡調整にあたる。
(7) 顧問は、必要に応じて、各種会議に出席し、助言を行う

(評議委員及び役員の任期)
第１５条　会長の任期は１年とし、再任は原則として出来ないものとする。また評議委員及び会長を除く役員の任期は２年とする。ただし、補欠の評議委員及び役員の任期は、前任者の残任期間とする。なお、区長、各団体長にあっては、附則第３による。
２　評議委員及び、会長を除く役員は再任されることができる。

第４章　会議

(会議の招集)
第１６条　会議は、総会を除き、会議の長が必要と認めるときに開催する。ただし、構成員の過半数の請求があった場合は、会議の長は速やかに会議を招集しなければならない。

(定足数等)
第１７条　会議は、構成員の過半数の出席により成立し、会議の議事は、出席者の過半数によって決する。
２　会議に出席できない構成員は、その権限の行使を他の構成員に委任することができる。この場合において、受任者の特定がないときは会議の長に委任したものとみなす。

第５章　事務局

(事務局)
第１８条　本会の運営を円滑に行うため、事務局を設置する。

2　事務局に会長が任命する事務局長（役員）及び職員を置く。

第６章　会計

（会計）

第１９条　本会の経費は、会費、補助金、交付金、負担金、寄付金その他の収入をもって充てる。

2　会費等を会員から徴収する場合は、区費等を考慮し、区・自治会の判断により減免をすることができる。

3　本会の会計は、一般会計と特別会計とする。

（会計年度）

第２０条　本会の会計年度は、毎年４月１日に始まり、翌年３月３１日に終わる。

（会計及び資産帳簿の整備）

第２１条　本会は、会の収入、支出及び資産を明らかにするため、会計及び資産に関する帳簿を整備する。

（監査と報告）

第２２条　監事は、会計年度終了後に会計監査を行い、総会に報告する。

第７章　その他

（雑則）

第２３条　この会則に定めのあるもののほかに、本会の運営に必要な規則等に関しては、会長が別に定める。

附　則

1　役員の改選期には、会則第１０条第３項及び第６項の規定により、部会長が選出されるまでは、前年度の部会長とする。

2　第１４条第１号の規定にかかわらず、本会に関する基本的事項及び重要事項を、除き、本会の運営上必要な事項について、議会に諮るいとまがない場合、会長が専決することができる。会長が専決した事項については、事後に開催する会議に報告するものとする。

3　第１５項の規定にかかわらず、評議委員及び役員の任期は、区長にあっては、区長の任期満了日、団体の代表者にあっては、その団体における任期満了日までとすることが出来る。

附　則

この会則は、平成１８年１１月１日から施行する。

附　則

この会則は、平成１９年５月３１日から施行する。

附　則

この会則は、平成２０年７月１０日から施行する。

附　則

この会則は、平成２２年４月１日から施行する。

附　則

この会則は、平成２３年４月２８日から施行する。

附　則

この会則は、平成２６年５月９日から施行する。

附　則

この会則は、平成２７年５月８日から施行する。

附　則

この会則は、平成２９年４月２６日から施行する。

附　則

この会則は、平成３０年４月２６日から施行する。

附　則

この会則は、平成３１年４月２６日から施行する。

附　則

この会則は、令和２年５月８日から施行する。

附　則

この会則は、令和３年４月１９日から施行する。

別表１（会則第６条関係）

令和3年度松代地区住民自治協議会評議委員

部会名		部会構成団体	関係団体
総務部会		区長会 *行政区長は「住民代表」として評議委員となる。	長野県共同募金会長野市支会松代分会 日本赤十字社長野県支部長野市地区松代分区 松代白バラ会
		松代地区自主防災組織連絡協議会	松代有線放送電話農業協同組合
		生活環境委員会	松代地区都市計画道路真田線建設期成同盟会
防災担当		松代町河川愛護会	国道403号(松代地区)道路改良促進協議会
		消防団松代地区正副分団長会	千曲川新道整備対策委員会
		長野市赤十字奉仕団松代分団	松代の泉水・泉水路を守る会 松代地区災害復興計画特別委員会 松代復興応援実行委員会
教育文化部会		教育文化支援委員会	松代愛の鐘管理委員会
		各地域子ども会育成会（6団体）	松代音楽協会
		松代地区青少年育成委員会	松代総合美術展協議会
		松代地区人権同和教育促進協議会	松代文化芸術協議会
		公民館・分館長主事会	松代地区スポーツ推進委員会
		ジュニアボランティア支援振興委員会	オオムラサキ保全活動連絡会
		エドヒガンザクラ植樹振興委員会	人権擁護委員 小中学校ＰＴＡ
福祉健康部会		松代地区社会福祉協議会	松代マレットゴルフ協会
		長野地区保護司会第６分区	
		松代地区保健補導員会	
		松代地区民生児童委員協議会	
		身体障害者福祉協会松代支部	
		松代地区老人クラブ連合会	
		松代町更生保護女性会	
安心安全部会		松代町防犯協会	
		松代地区交通安全推進委員会	
		松代交通安全協会	
課題別部会	地域振興とまちづくり部会	松代城跡第2期整備計画検討委員会(WG含む)	エコール・ド・まつしろ倶楽部
		産業振興委員会	長野商工会議所松代支部
		尼巌山・奇妙山トレッキングの会	信州松代観光協会
	歴史文化とまちづくり部会		松代商店会連合会 松代中心市街地活性化協議会
	交通とまちづくり部会	新交通システムまちづくり研究会	ＮＰＯ法人夢空間松代のまちと心を育てる会

松代地区住民自治協議会評議委員選考細則

第１条　この細則は、松代地区住民自治協議会会則第６条第２項で規定する評議委員の選考について必要事項を定める。

第２条　評議委員の任期満了前、「松代地区住民自治協議会だより」（以下「広報紙」という。）に、次期評議委員候補者となる団体名を掲載し周知につとめる。

第３条　広報紙に掲載をして２週間の経過後、評議委員として新たに加入、または退会の申し出のあった団体について各部会で選考を行う。また、退会の申し出のない団体は評議委員として承諾をしたものとする。

第４条　各部会は、評議委員として新たに加入の申し出のあった団体の事業計画及び予算書等必要な資料の提出を求め、次の団体基準を満たしているか適否を判断する。

(1) 公益性のある事業を行っている団体
(2) 松代地区を活動の拠点としている団体
(3) １年間以上活動の実績があり、継続性がある団体
(4) 住民自治協議会の目的に共通する活動をする団体
(5) その他会長が必要とする要件

第５条　部会長は、評議委員として適当と判断した者を、運営委員会へ推薦する。

附則　この細則は平成２２年４月１日から施行する。
附則　この細則は平成２７年５月８日から施行する。

松代地区住民自治協議会部会委員公募細則

（目的）

第１条　この細則は、松代地区住民自治協議会会則第１０条第７項で規定する部会員の公募について必要事項を定める。

（定数）

第２条　公募部会員の定数は、各部会５名以内とする。

（公募部会員の募集）

第３条　公募部会員が必要な部会長は、公募部会員の募集を広報紙「松代地区住民自治協議会だより」に掲載をして、随時行うことができる。

（応募資格）

第４条　公募部会員に応募できる者は、会員のうち当該部会の部会員とし参画する意欲のあるものとする。

（応募方法）

第５条　公募部会員に応募しようとする者は、公募部会員申込書を松代地区住民自治協議会長へ提出する。

（公募部会員の選考）

第６条　部会長は、前条の申込書の内容を審査し公募部会員として適当と判断した者を選任する。

（任期）

第７条　公募部会員の任期は、部会員の任期にあわせる。

附則　この細則は平成２２年４月１日から施行する。

附則　この細則は平成２７年５月８日から施行する。

松代地区住民自治協議会財務委員会細則

第１条　この細則は、松代地区住民自治協議会会則第１１条第２項の規定により、住民自治協議会の予算原案を作成するため必要事項を定める。

第２条　財務委員会で作成する予算原案は、一般会計及び特別会計の歳入、歳出予算とする。

第３条　事務局は、あらかじめ各部会の予算要求額をとりまとめ、財務委員会へ提出する。

第４条　財務委員会の委員の構成団体および人数は下記のとおりとし、委員会は毎年度１回開催し、会長が招集し議長となる。

(1) 区長会理事
(2) 長野商工会議所松代支部　１名
(3) 住民自治協議会役員経験者のうち会長が指名する者　１名
(4) 事務局長　１名

第５条　事務局長は財務委員会で作成した予算原案を運営委員会へ提出する。

附則　この細則は平成２２年４月１日から施行する。
附則　この細則は平成２７年５月８日から施行する。
附則　この細則は平成２９年４月２６日から施行する。